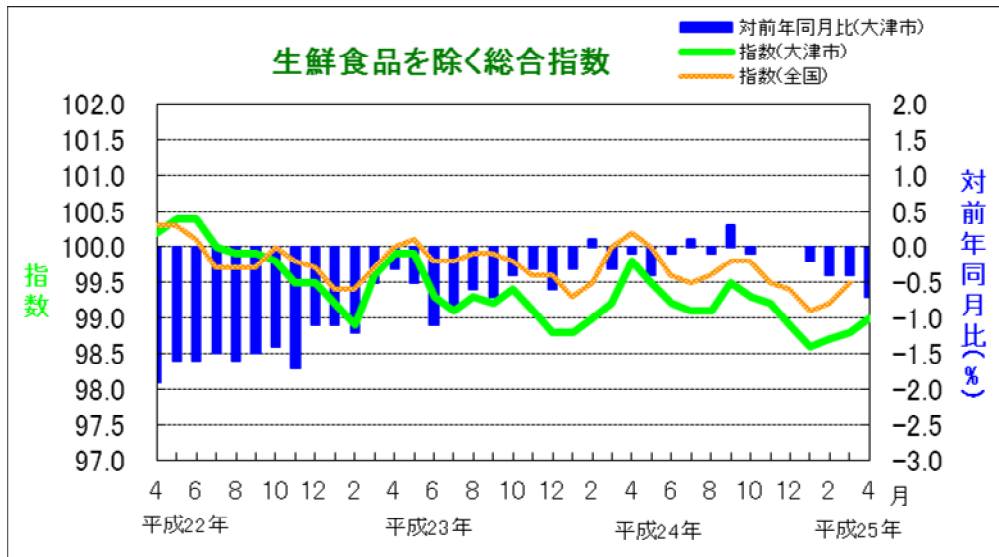
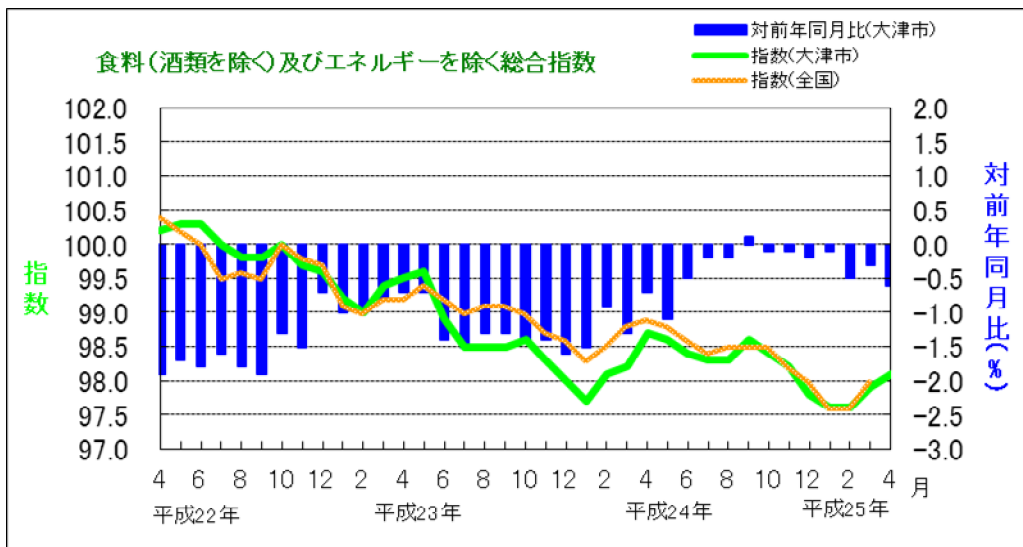


3. 生鮮食品を除く総合指数と対前年同月比の推移



4. 食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合指数と対前年同月比の推移



※
「食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合指数」 = 「総合」 - 「食料」 + 「酒類」 - 「エネルギー」

「エネルギー」…電気代、都市ガス代、プロパンガス、灯油、ガソリン

5. 10大費目指数と前月・前年同月比および寄与度

平成22年=100

区 分	指 数	対前月		対前年同月	
		上昇率(%)	寄与度	上昇率(%)	寄与度
食 料	97.0	0.3	0.07	-2.6	-0.65
住 居	97.8	0.0	0.00	-0.4	-0.09
光熱・水道	106.2	0.7	0.05	0.7	0.05
家具・家事用品	93.5	-1.0	-0.03	-0.7	-0.02
被服及び履物	103.8	2.6	0.10	1.7	0.07
保健医療	97.5	-0.5	-0.02	-1.3	-0.05
交通・通信	103.4	0.6	0.10	0.3	0.05
教 育	100.9	0.0	0.00	0.0	0.00
教養娯楽	91.8	-0.3	-0.03	-3.5	-0.39
諸 雑 費	105.1	0.8	0.04	0.4	0.02

* 寄与度：総合指数の上昇に対して各費目がどれだけ影響したかを示します。

6. 前月との比較

総合指数は98.8で、前月と比べると、0.3%上昇しました。中分類指数の主な項目をみると、自動車等関係費(+1.2%)、シャツ・セーター類(+12.9%)が上昇しました。

生鮮食品を除く総合指数は99.0で、前月と比べると、0.2%上昇しました。

食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合指数は98.1で、前月と比べると、0.2%上昇しました。

● 上昇した中分類指数等の主な項目(寄与度順)

自動車等関係費[交通・通信]	(+)	1.2%
シャツ・セーター類[被服及び履物]	(+)	12.9%
生鮮魚介[食料]	(+)	5.2%

● 下落した中分類指数等の主な項目(寄与度順)

4月は寄与度が大きく、かつ下落率が高い項目はありません。

注) 中分類指数の項目のうち、寄与度および各指数の対前月比が比較的大きな項目のみを掲載しています。[]内は、10大費目名です。

注) 生鮮食品(生鮮魚介、生鮮野菜、生鮮果物)については、小分類指数です。

7. 前年同月との比較

総合指数は、前年同月比で1.0%下落し、12か月連続の下落となりました。中分類指数の主な項目をみると、下落した主な項目では前月と同じく生鮮野菜（-18.6%）、教養娯楽耐久財（-20.8%）などの寄与度が高くなっています。一方、上昇した主な項目は、自動車等関係費（+1.2%）などです。

生鮮食品を除く総合指数は、前年同月と比べると0.7%下落しました。

食料（酒類を除く）及びエネルギーを除く総合指数は、マイナス0.6%と7か月連続で下落しました。

● 上昇した中分類指数等の主な項目（寄与度順）

自動車等関係費[交通・通信]	(+)	1.2%
----------------	-----	------

● 下落した中分類指数等の主な項目（寄与度順）

生鮮野菜[食料]	(-)	18.6%
教養娯楽用耐久財 [教養娯楽]	(-)	20.8%
肉類[食料]	(-)	5.2%
教養娯楽サービス [教養娯楽]	(-)	2.0%
調理食品[食料]	(-)	2.6%
通信[交通・通信]	(-)	1.9%

注) 中分類指数の項目のうち、寄与度および各指数の対前年同月比が比較的大きな項目のみを掲載しています。[]内は、10大費目名です。

注) 生鮮食品（生鮮魚介、生鮮野菜、生鮮果物）については、小分類指数です。